

提 供 日 2025/07/07
タイトル 海外大学と国際看護に関する COIL 講義を実施
(看護学部)
担 当 静岡県公立大学法人
静岡県立大学 教育研究推進部 国際交流室
発信担当者 054-264-5158



静岡県立大学記者提供資料

コンケン大学(タイ) & 静岡県立大学看護学部
COIL 講義「その後を支え続ける災害看護:タイと日本の視点から考える」

本学は、コンケン大学（タイ）と 2006 年に大学間交流協定を締結し、特に薬学と看護学の分野において、学生・教員の相互訪問や共同授業の実施など、継続的かつ活発な学術交流を行ってきました。また、本学では、COIL (Collaborative Online International Learning) 型授業の導入にも力を入れており、このたび、看護学部の専門科目「災害看護論」において、タイの看護学生・教員と本学学生をオンラインで結び、国際共同授業を実施する運びとなりました。

当日は、災害後の“心と体のケア”をテーマに、日・タイ両国の学生がグループディスカッションを通じて、文化や看護観の違いに触れながら、災害看護における看護師の役割について考察を深めます。国際的な視点で“その後を支えるケア”を考える貴重な学びの場となります。

報道機関の皆様におかれましては、当日の取材をお願いします。
取材をご希望の場合は、事前にご連絡をお願いします。

- 1 日 時：令和 7 (2025) 年 7 月 8 日 (火) 13:00～14:30
- 2 場 所：対面（看護学部棟 4 階 13411 講義室）及び Zoom で実施
※ 当日は講義室にて取材が可能です。
- 3 テーマ：「その後を支え続ける災害看護：タイと日本の視点から考える」
- 4 内 容：本学 根岸まゆみ講師のファシリテーションのもと、テーマに沿ったグループワークを実践し、コンケン大学の学生と、学生同士でディスカッションを実施します。また、今回のアクティブラーニング型講義は、COIL 教育を通じたコンケン大学との国際交流事業として位置付けられています。
- 5 参加者：コンケン大学の学部生・本学の学部生（看護学部 2 年生 121 名）・教職員・学外研究者
- 6 取材申込：以下のメールに当日の連絡先を含め事前連絡をお願いします。

【本件に関するお問い合わせ】

静岡県立大学 教育研究推進部 国際交流室

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

Tel：054-264-5158

E-mail：kokusai（ここに@を入れる）u-shizuoka-ken.ac.jp